

《報道関係資料》

(配布先) 農政記者クラブ／東商記者クラブ／環境省記者クラブ

2024年5月23日

日清オイリオグループ株式会社

～使用済み油付き PET ボトルの資源循環を目指して～  
**キューピーと日清オイリオグループが協働して  
使用済み油付き PET ボトル回収の実証実験を開始**  
千葉市内の「イオン」「イオンスタイル」8 店舗にて回収をスタート

日清オイリオグループ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:久野 貴久、以下日清オイリオグループ)と、キューピー株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員:高宮 満、以下キューピー)は、ドレッシングや食用油の油が付着した PET ボトルの資源循環に向けて、イオン株式会社(本社:千葉県千葉市、代表取締役社長:吉田 昭夫)に協力いただき、千葉市内の「イオン」「イオンスタイル」8 店舗にて、5月29日(水)から使用済み油付き PET ボトルの回収を開始します。

■実証実験の概要

実施期間:2024年5月29日(水)～11月末

実施場所:千葉市内の「イオン」「イオンスタイル」8 店舗

イオンスタイル幕張新都心、イオンスタイル幕張ベイパーク、  
イオンスタイル検見川浜、イオンマリンピア店、イオン稲毛店、  
イオン海浜幕張店、イオンスタイル鎌取、イオンスタイル千葉みなと

回収対象:家庭で使用したドレッシングや食用油の使用済み油付き PET ボトル

回収方法:食用油ボトルは古新聞などの上で一晩程度逆さにし、油を出し切る。  
ドレッシングボトルは容器を水ですすぐ。  
ラベルを剥がして、店頭設置の回収ボックスに入れる。



回収対象商品一例

[画像ダウンロード](#)



回収ボックスイメージ

[画像ダウンロード](#)

今回の回収実証実験では、収集された使用済みの油付き PET ボトルの排出量や性状などの実態、再資源化適否の確認など、資源循環の実現に向けた技術検証に活用する予定です。

現状、油が付着したPETボトルは、リサイクルの洗浄工程で油が残り、再生PETの品質に影響を与えることが懸念されており、自治体によって「可燃ごみ」や「プラスチックごみ」に区分されています。今後、使用済み油付きPETボトルのリサイクルの仕組みを社会実装するためにも、本取り組みを通じて、生活者の皆さまに、これらのPETボトルは「ごみではなく、資源である」と理解いただけるよう、啓発活動を推進していきます。

## 【会社概要】

### ■日清オイリオグループ株式会社

代表者:代表取締役社長 久野 貴久  
所在地:〒104-8285 東京都中央区新川一丁目 23 番 1 号  
売上高(連結):5,135 億 41 百万円(2024 年 3 月期現在)  
従業員数(連結):3,078 人(2024 年 3 月 31 日現在)  
事業内容:油脂事業、加工食品・素材事業、ファインケミカル事業 等

### ■キューピー株式会社

代表者:代表取締役 社長執行役員 高宮 満  
所在地:〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-4-13  
売上高(連結):4,550 億 86 百万円(2023 年度)  
従業員数(連結):10,642 人(2023 年 11 月末現在)  
事業内容:「マヨネーズソース」その他一般ソース類の製造販売 等

キューピー ニュースリリース

<https://www.kewpie.com/newsrelease/>

## 【ご参考】

当社ホームページ「プラスチックへの取り組み」

[プラスチックへの取り組み | 地球環境 | 6つの重点領域 | サステナビリティ | 植物のチカラ 日清オイリオ](#)

2022 年 8 月 24 日付ニュースリリース

[プラスチック問題の解決に向けた取り組みを強化 ◆家庭用の主力製品\(1000gポリボトル\)へ環境対応素材を導入◆家庭から排出される食用油・調味料の使用済プラスチック容器回収実証実験を開始](#)

2022 年 11 月 1 日付ニュースリリース

[カルビー×日清オイリオ×三友プラントサービス×道の駅みのりの郷東金\(東金市\) 業界横断で使用済みプラスチック容器回収実験開始](#)